2024 年 2 月 8 日

被災県社会福祉士会の皆様

岩手県社会福祉士会
会長　坂口繁治

「令和６年能登半島地震」にかかる被災県社会福祉士会へのメッセージ

この度の「令和６年能登半島地震」は、私達が直面した 13 年前の東日本大震災を思い出させるものであり、地震・津波・火災等で犠牲になられた方々とご遺族の皆さまに謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災した方々に心よりお見舞い申し上げます。

地理的条件等から、災害復興が思うように進んでいない状況がマスコミ等から聞かれています。この先の長い災害復興のソーシャルワークの展開に向けて共に力を合わせて取り組むことを祈願致します。

当会では、日本社会福祉士会の「活動支援金」の提案に協力することを確認し、会員一人ひとりに「活動支援金」の協力をお願いすることで取り組みを進めています。

第１弾の「活動支援金」として、日本社会福祉士会に 227,000 円の送金させていただいたところですが、東日本大震災を経験したことから、募金だけでなく「メッセージ」として、ねぎらいの言葉を届け、被災地の社会福祉士の方々を励ますことができればと考えています。

以下に会員から寄せられたメッセージを送付させていただきます。機会をみて、会員にお届けいただければ幸いです。

災害復興対応支援で多忙と存じますが、宜しくお願い致します。

能登半島地震被災地の社会福祉士会の皆さま
この度の災害に対して心よりお見舞い申し上げます。
皆さま、それぞれの地域、職域で奔走されていることと思います。闇の中にも必ず光が見えてきます。復興を祈り岩手から応援しています。負けないで！
高橋洋子（元社会福祉法人遠野市社会福祉協議会事務局長）

被災県社会福祉士会の皆様
この度の地震・津波・火災による大災害に対して心よりお見舞い申し上げます。
復興の生活支援には、ソーシャルワーク機能を発揮することが必須と云えます。
地域の実情に沿って、各機関が連携し災害復興ソーシャルワークが展開されることを祈願致します。
匿名

被災社会福祉士会の皆様

この度の災害に対しまして心からお見舞い申し上げます。

日々奮闘している姿が目に浮かびますが、鏡は先に笑えません。ご自身のケアにも心を配っていただきたいと思います。　（匿名）

被災地の社会福祉士会の皆様

この度の大災害に対して心よりお見舞いを申しあげます。毎日、テレビ等で報道される度に胸が痛み、言葉も見つかりません。皆様が復興のため励まし合い、活動している様子を拝見し、その姿に逆に勇気をいただいております。

まだまだ厳しい日々は続くものと思いますが、前を向き一歩一歩進んでください。一人一人ができることは少ないかも知れませんが、みんなで力を合せれば大きな力になります。すべての方々に一日も早く平穏な生活が戻ることを心よりお祈りしております。

株式会社北極星　熊谷雅順

能登半島地震被災地の社会福祉士会の皆様

この度の災害に対して、謹んでお見舞い申し上げます。

ご心労・ご不便を拝察いたし、ご案じ致しております。一人ひとりの力が集まり、一歩ずつ復興への道を歩んでいけることを心からお祈り申し上げます。また、どうかご自愛くだいますようお祈り申し上げます。

北向細子

能登半島地震で被災された社会福祉士会の皆様へ

この度の甚大な災害に対して、心よりお見舞い申し上げます。我々、東日本大震災を経験した身としては他人ごとではなく、遠方からではありますが、全力で支援し、寄り添っていきます！心は一つです。

西尾卓樹

能登半島地震被災地の社会福祉士会の皆様

この度の災害で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

岩手県は東日本大震災の際に、北陸の皆様に大変お世話になりました。

社会福祉士にとって災害対応は、心身ともに最も辛く過酷な仕事のひとつだと思います。私たちのネットワークが、この度の災害で被災された方々はもちろん、被災地でその支援にあたる社会福祉士の皆様を支えるものであることを信じています。

元岩手県社会福祉協議会　地域福祉企画部　佐藤雅子